

第 16 回秋季技術交流フォーラム開催報告

第 16 回秋季技術交流フォーラムは、関西支部所属の 9 つの懇話会の企画の下、滋賀県立大学の協力を得て 2015 年 10 月 31 日(土)に開催されました。好天に恵まれ、紅葉の始まったキャンパスに昨年を上回る参加者を迎えることができました。

合計 193 名(会員 135 名、シニア会員 9 名、非会員 8 名、学生 22 名、会員外講演・特別講演・基調講演 19 名)の参加があり、午前・午後のパラレルセッションで活発な情報交換・討論が行われました。特別講演は「近江の伝統なれ鮎“ふなずし”の機能性」と題して、滋賀県立大学人間文化学部助教 森紀之氏(灘本知憲 名誉教授代理)にご講演いただきました。席を移した懇親会場では演題のふなずしと滋賀の地酒がテーブルに上り、参加者に振舞われました。

企画にご協力いただきました懇話会の方々に深く感謝するとともに、参加していただいた方々および滋賀県立大学の関係の方々に厚く御礼を申し上げます。

<当日の様様>



